



新島襄肖像写真 1934年
同志社社史資料センター所蔵



岸和田市鳥瞰図
吉田初三郎 1930年 岸和田市教育委員会所蔵



寛文
旧岸和田教会礼拝堂使用
日本基督教団岸和田教会所蔵

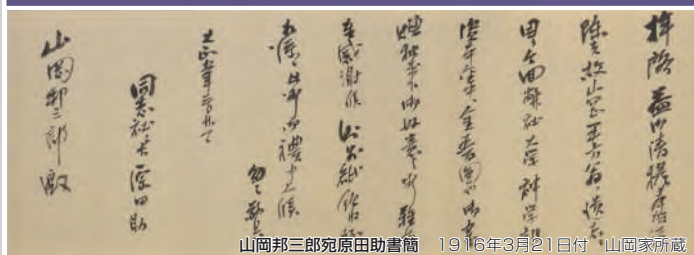


ユーカリ製十字架 日本基督教団岸和田教会所蔵

近代の夜明けと キリスト教

— 岸和田と同志社

ハリス理化学館同志社ギャラリー
第19回企画展・岸和田城企画展



山岡邦三郎宛原田助書簡 1916年3月21日付 山岡家所蔵



紺糸威二枚胴具足 山岡伊方所用
岸和田市教育委員会所蔵

同志社会場

- ◆ 会 期：2019年7月2日(火)～8月25日(日)
会期中に展示資料の入れ替えがあります。
- ◆ 開館時間：10時～17時 (入館は16時30分まで)
- ◆ 休 館 日：月曜日、8月10日(土)～16日(金)
- ◆ 会 場：ハリス理化学館同志社ギャラリー2階
企画展示室 (同志社大学今出川キャンパス)

入場無料

岸和田会場

- ◆ 会 期：2019年9月6日(金)～2020年1月19日(日)
会期中に展示資料の入れ替えがあります。
- ◆ 開場時間：10時～17時 (入場は16時まで)
- ◆ 休 場 日：月曜日、2019年12月29日(日)～
2020年1月3日(金) ただし、祝祭日の場合は開場
- ◆ 会 場：岸和田城天守閣2階展示室

入場料300円、中学生以下無料

公開講演会

タイトル：「岸和田の近代化とキリスト教」

講 師：大塚祥子氏 (岸和田市教育委員会生涯学習部郷土文化課)
日 時：2019年7月13日(土) 13:00～
場 所：至誠館1階S2番教室 (同志社大学今出川キャンパス)

展示説明会

日 時：2019年7月13日(土) 15:00～
場 所：ハリス理化学館同志社ギャラリー2階企画展示室
(同志社大学今出川キャンパス)

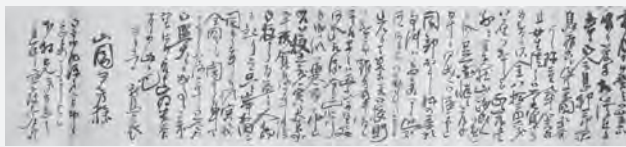
岸和田と同志社の最初の接点は、1878年(明治11)7月20日、同志社の創立者新島襄が初めて岸和田を訪問した時です。以来、今日までおよそ141年間両者の関係は広範かつ重層的に広がってきました。この関係の端緒を開いた人物が、かつて岸和田藩第13代藩主であった岡部長職で、岡部が岸和田での窓口として紹介した人物が元藩士の山岡尹方でした。

特に山岡は、明治期の岸和田で重要な役割を果たした人物でした。岸和田藩や堺県の要職に就くだけでなく、自ら事業を起し、特に士族の貧困対策として煉瓦製作所を始めました。また、町人層の人々とも共同して国立銀行条例に基づく第五十一国立銀行設立の発起人となり、煉瓦製作所にも共同出資して株式会社化するなど、岸和田の近代化に貢献しています。さらに、元士族層を中心に時習社を結社し、新しい時代を学ぶ場を創出しました。新島や同志社の受け皿になった組織がこの時習社です。

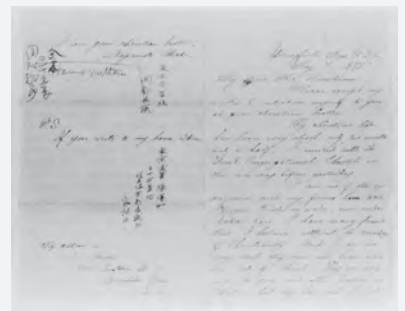
このように岡部が新島に紹介した山岡は、岸和田と同志社の関係を構築する上で適任者であり、その後、核になっていきます。そこで、本展ではキリスト教を手がかりとして藩主が導いた岸和田と同志社の関係を山岡家所蔵資料などで振り返ります。



岡部長職肖像写真
1879年 山岡家所蔵



山岡尹方宛新島襄書簡 1880年4月12日付 山岡家所蔵



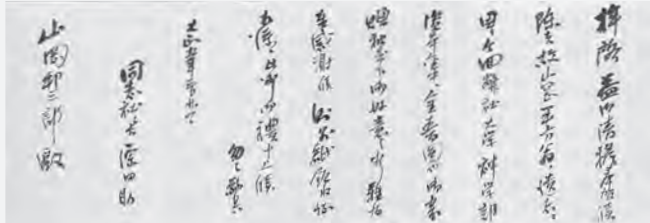
新島襄宛岡部長職書簡
1878年5月7日付 同志社社史資料センター所蔵



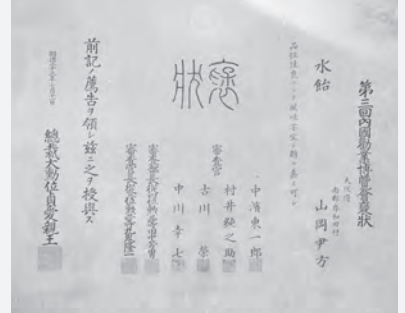
ラベル「純良水飴」 明治初期 山岡家所蔵



古写真 岸和田煉瓦株式会社の煉瓦素材の切断機
山岡家所蔵



山岡邦三郎宛原田助書簡 1916年3月21日付 山岡家所蔵



第三回内国勧業博覧会褒状
1890年 山岡家所蔵



バス停留所

地下鉄出入口

ハリス理化学館同志社ギャラリー2階企画展示室

(同志社大学今出川キャンパス)
京都市上京区今出川通烏丸東入 京都市営地下鉄今出川駅下車徒歩3分

お問い合わせ先
ハリス理化学館同志社ギャラリー事務室
Tel. 075-251-2716
同志社ギャラリーホームページ <https://harris.doshisha.ac.jp/>



岸和田城

岸和田市岸城町9番1号
南海本線岸和田駅下車徒歩10分 蛸地藏駅下車徒歩7分

お問い合わせ先
岸和田市教育委員会生涯学習部郷土文化課
Tel. 072-423-9689